

## 内蔵 LT03 ユニットをお使いのお客様へ（SCSI BIOS 設定変更のお願い）

このたびは、弊社の内蔵 LT03 ユニット (PG-LT301/PGBLT301) をお買い上げ頂き、ありがとうございます。  
内蔵 LT03 ユニットをご使用になる上で、以下の留意事項がございますので、本書をよくお読みの上ご使用ください。

2006 年 2 月  
富士通株式会社

### ■SCSI BIOS の設定変更について

内蔵 LT03 ユニット PG-LT301/PGBLT301（以下、本製品と呼びます）を次のサーバに接続する場合は、サーバの SCSI BIOS の設定を Ultra320 から Ultra160 に変更してください。Ultra320 の設定のままだと、本製品が正しく動作しません。

PRIMERGY TX600（サーバに内蔵、オンボード SCSI に接続）

PRIMERGY BX660（PRIMERGY SX10 に本製品を搭載し、オンボード SCSI に接続）

PRIMERGY RX800（PRIMERGY SX10 に本製品を搭載し、オンボード SCSI に接続）

本製品をサーバに接続した後、SCSI BIOS の設定をお願い致します。

また、設定変更後、サーバ本体に添付の PRIMERGY ドキュメント&ツール CD 内の『環境設定シート』-「コンフィグレーションシート」を印刷したものに、変更した設定値の記入をお願い致します。

#### (1) PRIMERGY BX660/TX600 での SCSI BIOS 設定の変更方法

1. サーバ起動時 (POST 実行中) に、「Press <Ctrl><A> for SCSI Select (TM) Utility !」と表示されたら、【Ctrl】+【A】キーを押します。  
SCSI Select ユーティリティを起動します。
2. Bus:Device:Channel を選択する画面で、本製品が接続されているほうを選択します。  
PRIMERGY BX660 の場合：「AIC-7902 A at slot 00 03:04:00」（SCSI コネクタ A 側）を選択  
PRIMERGY TX600 の場合：「AIC-7902 B at slot 00 03:02:01」（SCSI コネクタ B 側）を選択
3. 「Configure/View SCSI Controller Settings」を選択します。
4. 表示される項目から「SCSI Device Configuration」を選択します。
5. 本製品が接続されている SCSI Device ID（通常は 5）の「Sync Transfer Rate」を「320」から「160」に変更します。
6. PRIMERGY ドキュメント&ツール CD 内の『環境設定シート』-「コンフィグレーションシート」を印刷したものに、変更した設定値を記入します。

PRIMERGY BX660 の場合：

『PRIMERGY BX660 サーバブレード環境設定シート』-「コンフィグレーションシート」の「A.3 SCSI Select ユーティリティ」-「●SCSI Device Configuration [オンボード SCSI Ach (外部接続)]」のページで、本製品の SCSI Device ID (通常は#5) の欄の Sync Transfer Rate の「160」にチェックを入れてください。

PRIMERGY TX600 の場合：

『PRIMERGY TX600 環境設定シート』-「コンフィグレーションシート」の「A.3 SCSI Select ユーティリティの設定項目」-「●SCSI Device Configuration [オンボード SCSI Bch]」のページで、本製品の SCSI Device ID (通常は#5) の欄の Sync Transfer Rate の「160」にチェックを入れてください。

本製品がどの SCSI ID に接続されているかは、SCSI Select ユーティリティの「SCSI Disk Utilities」で確認できます。(HP Ultrium-3 SCSI と表示されます。)

詳しい手順については、ご使用のサーバ本体に添付のドキュメント&ツール CD 内の『PRIMERGY BX660 サーバブレードユーザーズガイド 8.3 SCSI Select ユーティリティ』または、『PRIMERGY TX600 ユーザーズガイド 8.3 SCSI Select ユーティリティ』を参照してください。

## (2) PRIMERGY RX800 での SCSI BIOS 設定の変更方法

1. サーバ起動時 (POST 実行中) に、「Press Ctrl-C to start LSI Logic Configuration Utility」と表示されたら、【Ctrl】 + 【C】 キーを押します。  
SCSI セットアップユーティリティが起動します。
2. 本製品が接続されている側のアダプタを選択します。(通常は、下側のアダプタです。)
3. Adapter Properties メニューで、<Device Properties>を選択します。  
Device Properties サブメニューになり、接続されているデバイスが表示されます。
4. デバイス「HP Ultrium 3-SCSI」の「MT/Sec」を「160」から「80」に変更します。  
MB/sec の表示が 160 になります。
5. PRIMERGY ドキュメント&ツール CD 内の『環境設定シート』-「コンフィグレーションシート」を印刷したものに、変更した設定値を記入します。  
『PRIMERGY TX800 環境設定シート』-「コンフィグレーションシート」の「A.3 SCSI セットアップユーティリティの設定項目」-「■Adapter Properties メニュー」のページで、本製品が接続されている側の Channel (通常は Channel1) の Device Properties の欄の MT/Sec の「80」にチェックを入れ、その近くに本製品の SCSI ID (通常は 5) をメモしておいてください。

詳しい手順については、ご使用のサーバ本体に添付のドキュメント&ツール CD 内の『PRIMERGY RX800 ユーザーズガイド 8.3 SCSI セットアップユーティリティ』を参照してください。

以上